

第103期

株主通信

平成24年2月1日▶平成25年1月31日



BUSINESS REPORT 2012



CONTENTS

- 1▶株式会社東京ドームの主なあゆみ
- 2▶株主の皆様へ／連結業績ハイライト
- 3▶当社グループの事業の概況
- 4▶対処すべき課題
- 5▶セグメント別概況
- 7▶連結財務諸表
- 8▶会社の概要
- 9▶グループの主な営業所
- 10▶株主ご優待基準・ご優待の内容
- 11▶トピックス
- 14▶株主メモ

裏表紙▶特別口座で株式を保有されている株主様へ



株式会社 東京ドーム

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社は平成25年1月31日をもちまして第103期（平成24年2月1日から平成25年1月31日まで）を終了いたしましたので、ここに株主通信をお届けし、当社グループの事業の概況をご報告申し上げます。株主の皆様におかれましては、よろしくご高覧のうえ当社グループに対しまして、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長
久代 信次

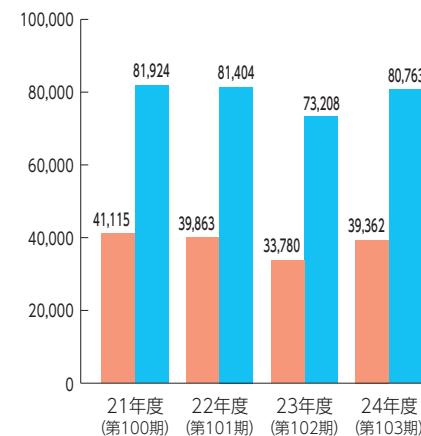


株式会社東京ドームの主なあゆみ

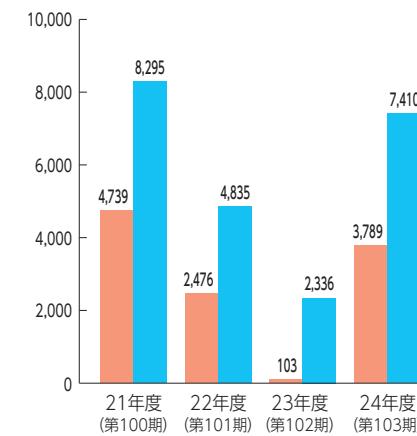
- | | | | |
|-------------------|------------------------------|----------------|---------------------------------|
| 1936/12/25 | 「株式会社後楽園スタジアム」(現株式会社東京ドーム)設立 | 1988/3 | 東京ドーム開場 |
| 1937/9 | 後楽園球場開場 | 1990/9 | (株)後楽園スタジアムを(株)東京ドームに社名変更 |
| 1949/5 | 東京証券取引所に株式上場 | 1990/12 | プリズムホール開業 |
| 1949/7 | 大阪証券取引所に株式上場 | 1992/7 | 屋内遊園地「ジオポリス」オープン |
| 1949/10 | 後楽園競輪場開場 | 2000/6 | 東京ドームホテル開業 |
| 1955/7 | 後楽園ゆうえんち開業 | 2003/4 | 後楽園ゆうえんちを東京ドームシティ アトラクションズに名称変更 |
| 1962/4 | 後楽園ボウリング会館全館開場
(現・青いビル) | 2003/5 | ラクア開業 |
| 1973/4 | 黄色いビル(場外馬券発売所、ボウリング場など)開場 | 2008/3 | ミーツポート開業 |
| | | 2009/4 | 屋内遊園地「ジオポリス」リニューアルオープン |

連結業績ハイライト ■ 第2四半期 ■ 通期(百万円)

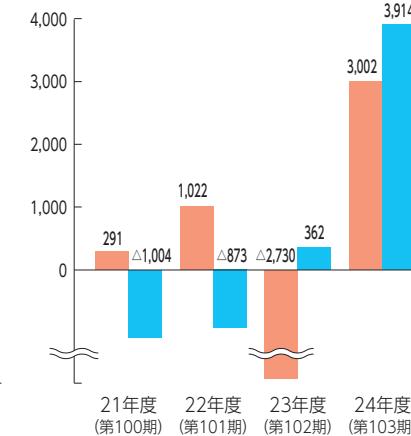
売上高の推移



経常利益の推移



当期純利益の推移





当連結会計年度におけるわが国経済は、東日本大震災(以下、震災)の復興需要から緩やかな回復基調にあったものの、欧州の債務問題、新興国経済の減速および日中関係の緊迫化による輸出の低迷により景気は弱い動きとなりました。政権交代に伴う経済政策への期待感から、円安基調への転換と株価の回復がありますが、先行きは不透明な状態が続いております。レジャーサービス業におきましては、デフレの影響による消費者の節約志向は強く、依然として厳しい事業環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、平成23年2月から平成28年1月までを対象期間とする中期経営計画「起動」に総力を挙げて取り組みました。

当連結会計年度の主な取り組みといたしましては、最初に、東京ドームシティ(以下、TDC)における開発投資として、平成24年3月、東京ドームシティ アトラクションズに「バイキングゾーン」をリニューアルオープンしました。新設の「スーパーバイキング ソラブネ」をはじめとするアトラクションが、通期稼働となった「パラシュートゾーン」とともに増収に寄与いたしました。

次に、新市場の開拓として、ビジネスイベント「MICE」^(注)への販売強化を図るなかで、旅行代理店への営業が奏功し大型案件を獲得いたしました。今後も、継続利用を視野に入れた営業活動を推進し、TDC各施設の稼働率向上を目指してまいります。

続いて、グループ施設共通で利用できる「TDポイントプログラム」は、会員数が平成25年1月末現在で75万人を超えました。会員に対する魅力的なポイント付与やメール会員限定特典などの施策を強化した結果、会員売上も増加いたしました。

さらに、アライアンス(企業間提携)を推進し、当社にとっては

新たなビジネスモデルに挑戦する、ソーシャルゲームの運営に参画しております。平成25年1月には、ゲームから誕生したアイドルユニットがTDCでイベントを開催いたしました。今後も集客力の強化など、既存事業との相乗効果の発揮に期待しております。

また、震災以降の電力不足に対して、当初は節電とレンタル発電機の導入により対応いたしました。平成24年5月に都市ガスを利用する常用の自家用発電機を導入したことにより、イベントなどの開催における電力供給の安定性向上を図るとともに、夏期の節電など、社会的に電力需給対策が求められる状況にも柔軟に対応できるようになっております。

連結業績といたしましては、前連結会計年度は震災の影響やそれに伴う節電に起因するプロ野球、都市対抗野球およびコンサートの延期やキャンセルといった、不測の事態が発生しましたが、当連結会計年度は予定通りにこれらのイベントが開催されました。加えて、読売ジャイアンツのリーグ優勝によるクライマックスシリーズと日本シリーズの開催、およびコンサートイベントの増加などにより東京ドームが活況を呈し、TDC全体の営業は堅調に推移いたしました。

以上の結果、売上高は807億6千3百万円(前期比10.3%増)となり、営業利益は96億4千6百万円(前期比83.8%増)、経常利益は74億1千万円(前期比217.2%増)となりました。今後予定しております青いビルならびに黄色いビルの耐震改修工事、および黄色いビルの新規事業に伴う固定資産除却損と解体撤去費用を引当金に繰り入れたことなどにより、当期純利益は39億1千4百万円(前期比979.5%増)となりました。

(注)：「MICE」とは企業などの会議(Meeting)、企業などの行う報奨・研修旅行(Incentive Travel)、国際機関・団体・学会などが行う国際会議(Convention)、イベント・展示会・見本市(Event/Exhibition)の頭文字であり、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントの総称。



当社グループは、平成23年2月から取り組んでおります中期経営計画「起動」において、

- ①平成28年1月期の連結営業利益100億円
(平成26年1月期の連結営業利益90億円)
- ②平成28年1月期の連結有利子負債1,700億円
(平成26年1月期の連結有利子負債1,850億円)
- ③配当性向30%を目途とする配当の実施ならびに自社株買入消却

を経営目標として掲げ、この経営目標の達成のため、「収益逋減傾向からの脱却」を当社グループの最大の経営課題と認識し、これに将来の収益向上を勝ち得るための「新たな成長戦略の研究開発」と、それらを成し遂げるための「経営体質強化への取り組み」を加えた3つの経営課題を設定しております。

「起動」の2年目である当連結会計年度は、前連結会計年度の震災および原発事故の影響による業績悪化から徐々に回復し、増収増益へと転ずることができ、有利子負債も着実に削減いたしました。

平成26年1月期は、5ヵ年中期経営計画の3年目にあたりと同時に、東京ドーム25周年、ラクーア10周年およびミーツポート5周年の節目の年となります。株主様・お客様への感謝の気持ちを込めて、公開イベントやキャンペーンなど様々な企画を展開してまいります。併せて、現在休止しているジェットコースター「サンダードルフィン」は、早期の運行再開に向けて準備を進めております。

さらに、TDCにおける開発投資として、幅広いお客様にお楽しみいただけるTDCの魅力向上を目指した営業施設の

拡張と強化のために、2つの新アミューズメントスポットを計画しております。場外馬券場であった黄色いビルの2つのフロアを再開発し、「宇宙」をテーマとするエンタテインメント・ミュージアムと屋内型のスポーツコンプレックスを展開いたします。同時に、さらなる安全性の向上のため、青いビルと黄色いビルの耐震改修工事を実施いたします。

また、子会社の松戸公産株式会社は、同社が運営する「サテライト大和」の駐車場の有効利用として、太陽光発電施設を建設いたします。運転開始は平成25年7月を予定しており、当該施設で生み出された電力は、再生可能エネルギーの全量買い取り制度を利用して売電いたします。当社グループは、今後も引き続き、エネルギーおよび地球温暖化問題に積極的に取り組み、環境負荷の軽減と地域社会に貢献してまいります。

平成26年1月期は、景気回復への期待がある一方、デフレ脱却を阻む要因もあり、まだまだ不透明な状態が続くと見込まれます。「起動」で掲げた課題を解決し目標を達成するために、必要な施策をひとつひとつ実行し、残された期間でグループの企業価値向上を目指してまいります。

当社グループは、「お客様と『感動』を共有し、豊かな社会の実現に貢献する」という経営理念を実践すべく、エンタテインメント・不動産賃貸・店舗施設運営の事業ミックスで成長する企業グループとして、今後もグループの総力を結集して事業に邁進する所存であります。

株主の皆様におかれましては、何卒ご理解を賜りまして、より一層のご指導とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

東京ドームシティ事業 ● 東京ドーム、東京ドームシティ アトラクションズ、東京ドームホテル、ラクア(スパ・フィットネス)、ミーツポート等

東京ドーム

東京ドームは、読売ジャイアンツの公式戦が1試合増加となったほか、3年ぶりのリーグ優勝によりクライマックスシリーズおよび日本シリーズ合わせて9試合、および、4年ぶりのメジャーリーグ関連で計6試合が開催され、さらに、コンサートとコンベンションイベントを順調に受注したことにより、開催日数と観客動員数が増加し増収となりました。また、TDC内の直営の飲食店および野球・コンサートのグッズ販売は、東京ドームの動員増により増収となりました。

東京ドームシティ アトラクションズ

東京ドームシティ アトラクションズは、前期の一部の休業から、当期はジェットコースター「サンダーダルフイン」を除き通期営業となったことに加えて、屋内型キッズ施設「アソボ〜ノ!」および「パラシュートゾーン」の通期営業、ならびに「パイキングゾーン」のリニューアルオープンがあり増収となりました。

東京ドームホテル

東京ドームホテルは、外交問題の顕在化による中国人旅行客のキャンセルが相次いだものの、前期のTDC内のイベントの中止や延期、震災や原発事故の影響から回復し、宿泊、宴会、レストランの全部門で増収となりました。

ラクア

ラクアは、TDC内のイベントの開催、東京ドームシティ アトラクションズの通期営業などにより来場者が増加し増収となりました。

ミーツポート

ミーツポートは、「東京ドームシティホール」の稼働率の上昇とテナント売上の増加に加えて、フードコート「ゴファン」の通期営業もあり増収となりました。

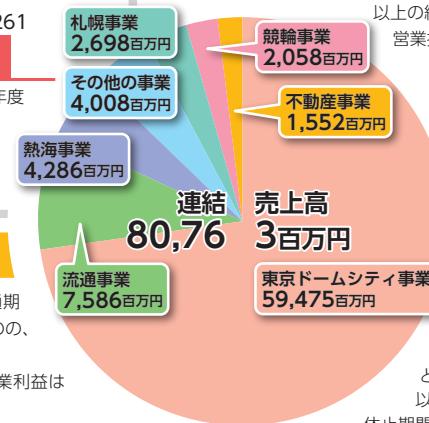
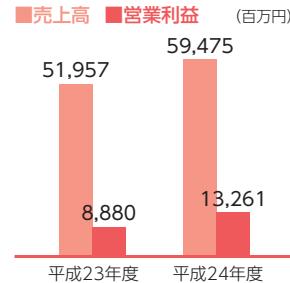
以上の結果、東京ドームシティ 事業全体での売上高は594億7千5百万円(前期比14.5%増)、営業利益は132億6千1百万円(前期比49.3%増)となりました。



東京ドームシティ

主な連結子会社

- 【東京ドームホテル】(株)東京ドームホテル
- 【スパ・フィットネス】(株)東京ドームスポーツ
- 【その他】(株)東京ドームファシリティーズ/後楽園事業(株)



不動産事業 ● 賃貸等不動産の管理

松戸公産株式会社の賃貸オフィスビル「代々木イースト」の通期稼働と新規に取得した「柿の木坂BMWビル」が売上に寄与したものの、賃貸商業ビルの空室増によりわずかに減収となりました。

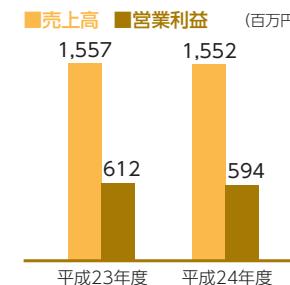
以上の結果、売上高は15億5千2百万円(前期比0.3%減)、営業利益は5億9千4百万円(前期比2.8%減)となりました。



代々木イースト

主な連結子会社

- 【賃貸等不動産の管理】後楽園不動産(株)/松戸公産(株)/(株)後楽園フードサービス
- (株)水戸後楽園



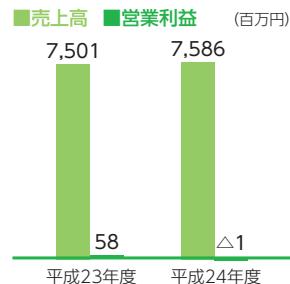
流通事業 ● ショッピング(化粧品・雑貨小売店)

化粧品を中心に各種雑貨を取り扱う「ショッピング」は、関西地区における大型競合店の影響を受けましたが、前期の震災による関東圏店舗の休業と営業時間の短縮から通常営業に戻ったことや、新店舗4店(マルイシティ池袋店、丸井柏VAT店、阿佐ヶ谷ダイヤ街店、川越アトレマルヒロ店)のオープンなどがあり増収となりました。

以上の結果、売上高は75億8千6百万円(前期比1.1%増)、賃料負担の増加などにより営業損失は1百万円(前期比6千万円の減益)となりました。



ショッピング



熱海事業 ● 熱海後楽園ホテル等

熱海後楽園ホテルは、宿泊部門が震災の影響から回復し増収となりました。以上の結果、売上高は42億8千6百万円(前期比17.0%増)、営業利益は2億6百万円(前期比4億7千2百万円の改善)となりました。

主な連結子会社【熱海後楽園ホテル等】(株)東京ドーム・リゾートオペレーションズ

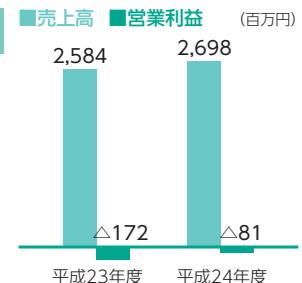


熱海後楽園ホテル

札幌事業 ● 東京ドームホテル 札幌

東京ドームホテル 札幌は、宿泊部門および一般宴会部門の好調により増収となりました。以上の結果、売上高は26億9千8百万円(前期比4.4%増)、前期比9千万円改善しましたが、営業損失は8千1百万円となりました。

主な連結子会社【東京ドームホテル 札幌】(株)札幌後楽園ホテル



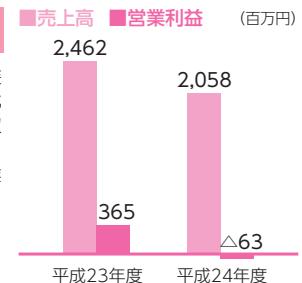
東京ドームホテル 札幌

競輪事業 ● 競輪場等

松戸公産株式会社の競輪場外車券売場「サテライト大和」は、フロア改装と業務委託内容の見直しにより増収となりましたが、松戸競輪場は、前期に比べ開催日数は増えたもののGⅠ・GⅢレースなどの開催日数は減少したため減収となり、競輪事業全体でも減収となりました。

以上の結果、売上高は20億5千8百万円(前期比16.4%減)、前期は震災による営業休止期間中の固定費を特別損失に振替えていたことなどから、営業費用が増加したことにより営業損失は6千3百万円(前期比4億2千9百万円減)となりました。

主な連結子会社【松戸競輪場等】松戸公産(株)



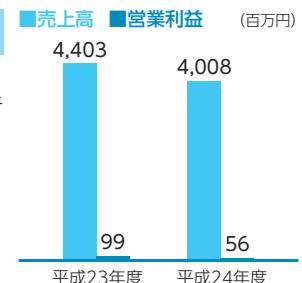
松戸競輪場

その他の事業 ● スポーツ施設運営受託等

横浜の温浴施設「スパイアス」の運営受託終了により減収となりました。以上の結果、その他の事業全体の売上高は40億8百万円(前期比9.0%減)、営業利益は5千6百万円(前期比43.2%減)となりました。

主な連結子会社

- 【スポーツ施設運営受託等】(株)東京ドームスポーツ
- 【立体駐車場の設計・施工・運営管理】東和工建(株)
- 【有価証券の保有・管理】オリンピア興業(株)
- 【その他】進商事(株)/(株)後楽園コロモティヴ



指定管理スポーツ施設

連結貸借対照表(概要)

単位：百万円

科目	第103期	第102期
	平成25年1月31日現在	平成24年1月31日現在
資産の部		
流動資産	19,247	18,752
固定資産	279,637	277,553
有形固定資産	245,189	248,223
無形固定資産	816	842
投資その他の資産	33,631	28,487
繰延資産	1,806	1,543
資産合計	300,690	297,848
負債の部		
流動負債	75,944	80,558
固定負債	163,291	164,862
負債合計	239,235	245,421
純資産の部		
株主資本	6,609	2,762
その他の包括利益累計額	54,845	49,664
純資産合計	61,455	52,427
負債純資産合計	300,690	297,848

*記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書(概要)

単位：百万円

科目	第103期	第102期
	平成24年2月1日から平成25年1月31日まで	平成23年2月1日から平成24年1月31日まで
売上高	80,763	73,208
売上原価	65,306	62,016
売上総利益	15,456	11,191
一般管理費	5,810	5,943
営業利益	9,646	5,248
営業外収益	1,080	670
営業外費用	3,316	3,583
経常利益	7,410	2,336
特別利益	85	777
特別損失	2,007	2,201
税金等調整前当期純利益	5,488	912
法人税、住民税及び事業税	373	396
法人税等調整額	1,200	153
当期純利益	3,914	362

*記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度(平成24年2月1日から平成25年1月31日まで)

単位：百万円

	株主資本				株主資本合計	その他の包括利益累計額				純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	その他の利益累計額合計	
当期首残高	2,038	830	379	△ 485	2,762	△ 1,043	50,872	△ 163	49,664	52,427
当期変動額										
当期純利益			3,914		3,914					3,914
土地再評価差額金の取崩			△ 105		△ 105					△ 105
自己株式の取得				△ 4	△ 4					△ 4
自己株式の処分		△ 53		98	45					45
持分法適用会社に対する持分変動に伴う自己株式の増減				△ 3	△ 3					△ 3
自己株式処分差損の振替		0	△ 0		-					-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						5,364	105	△ 288	5,181	5,181
当期変動額合計	-	△ 53	3,808	90	3,846	5,364	105	△ 288	5,181	9,027
当期末残高	2,038	777	4,188	△ 394	6,609	4,320	50,977	△ 452	54,845	61,455

*記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

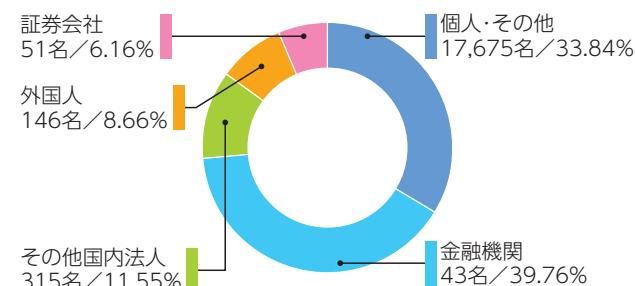
社名 株式会社東京ドーム
TOKYO DOME CORPORATION
設立 昭和11年12月25日
本社 〒112-8575
東京都文京区後楽1丁目3番61号
TEL 03-3811-2111(代表)
従業員数 827名
資本金 2,038,451,007円
発行可能株式総数 396,000,000株
発行済株式の総数 190,805,631株
(自己株式909,209株を除く)
株主数 18,230名(自己株式1名を除く)

大株主(上位10名)

株主名	所有株式数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	17,334	9.08
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	8,565	4.48
富国生命保険相互会社	8,553	4.48
株式会社みずほコーポレート銀行	6,753	3.53
株式会社竹中工務店	6,686	3.50
日本興亜損害保険株式会社	3,720	1.94
株式会社みずほ銀行	3,610	1.89
日本生命保険相互会社	3,261	1.70
朝日生命保険相互会社	3,111	1.63
野村證券株式会社	2,948	1.54

(注)持株比率は、自己株式(909,209株)を控除して計算し、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

所有者別株式分布状況



*パーセンテージは持株比率(自己株式を控除して計算し、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。)

役員

地位	氏名	担当又は主な兼職の状況
代表取締役相談役	林 有厚	
代表取締役社長執行役員	久代 信次	安全推進室担当
専務取締役執行役員	北田 英一	営業本部長 兼東京ドーム・プロパティ管理担当
常務取締役執行役員	本田 顕治	営業本部副本部長 兼宣伝広告・営業推進担当 兼興行企画担当
常務取締役執行役員	野村 龍介	管理本部長 兼総務部・人事部・施設部・秘書室担当
常務取締役執行役員	長岡 勤	経営本部長 兼開発室・広報IR室担当
取締役	秋山 智史	富国生命保険相互会社取締役会長
取締役	森 信博	日本ハーデス株式会社相談役
取締役	井上 義久	朝日生命保険相互会社監査役
常勤監査役	祝田 雅美	
常勤監査役	田中 雅昭	
監査役	堤 淳一	弁護士
監査役	野崎 幸雄	弁護士
監査役	児玉 幸治	一般財団法人機械システム振興協会会長
常務執行役員	谷口 好幸	審査法務担当兼審査法務部長
常務執行役員	山田 幸雄	営業本部業務・営業環境管理担当兼業務部長
常務執行役員	山田 豊	経営本部グループ戦略室担当兼グループ戦略室長
執行役員	西勝 昭	営業本部東京ドーム部長
執行役員	小田切 吉隆	管理本部財務部担当兼財務部長
執行役員	萩原 実	営業本部アミューズメント・ポウリング担当兼アミューズメント部長
執行役員	小野 澤紀雄	営業本部飲食&物販担当兼飲食&物販部長
執行役員	永田 有平	営業本部興行企画部長
執行役員	柴田 馨	営業本部ショッピングイン担当兼ショッピング部長
執行役員	今岡 裕継	営業本部ラクーア担当兼ホール・ミーツポート担当兼ラクーア部長

- 東京ドームシティ** 〒112-8575 東京都文京区後楽1丁目3番61号
 わくわくダイヤル(ご案内専用電話) 03-5800-9999
- 東京ドーム(全天候型多目的スタジアム)
 - 東京ドームシティ アトラクションズ
 - ラクーア(天然温泉スパ、アトラクション、ショップ&レストラン、フィットネスクラブ)
 - ミーツポート(東京ドームシティホール、ショップ&レストラン)
 - 青いビル
後楽園ホール、サウナ東京ドーム
 - 黄色いビル
東京ドームボウリングセンター
ウインズ後楽園(中央競馬)、オフト後楽園(南関東4競馬)
 - プリズムホール(多目的イベントホール)
 - レストラン、ショップ 各店

テナントビル 松戸公産アドホック新宿ビル(東京都新宿区) 03-3354-2100
 プチモールニツ木(千葉県松戸市) 047-374-5511

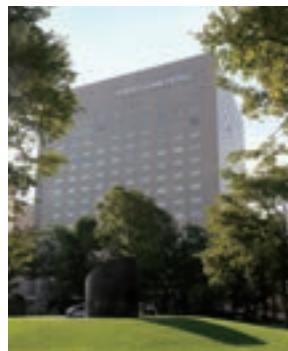
ショッピング(化粧品・雑貨小売店)

【東京23区エリア】		【東海中部エリア】	
赤羽アピレ店	03-3905-2050	溝の口ノクティプラザ店	044-814-7524
東武北千住駅店	03-5284-1521	東急百貨店たまプラーザ店	045-903-2156
ルミネ北千住店	03-3879-1163	アトレ川崎店	044-210-0181
マルイシティ池袋店	03-5957-5960	ルミネ藤沢店	0466-55-1525
池袋サンシャインシティ店	03-5979-8690	茅ヶ崎ラスカ店	0467-88-2888
東京ドームシティラクーア店	03-3868-7066	横須賀モアーズシティ店	046-820-4451
ルミネ荻窪店	03-3393-5515	【関西エリア】	
阿佐ヶ谷ダイヤ街店	03-5327-3778	河原町オーパ店	075-255-8141
お茶の水サンクレール店	03-3293-9550	京都ザ・キューブ店	075-365-8628
錦糸町テルミナ2店	03-3624-2130	川西モザイクボックス店	072-740-2544
銀座インズ店	03-3562-9710	京阪百貨店ひらかた店	072-861-3250
アトレ恵比寿店	03-5475-8393	ららぽーと甲子園店	0798-81-6802
ウィング高輪店	03-3473-6685	梅田エスト店	06-6292-5715
【東京23区外エリア】		ディアモール大阪店	06-6348-4634
国分寺エル店	042-327-1066	京橋京阪モール店	06-6356-3408
国立駅店	042-574-7585	淀屋橋odona店	06-6221-2977
町田モディ店	042-726-1180	天満橋京阪シティモール店	06-4790-6201
【関東エリア】		心斎橋オーパ店	06-6258-3907
ルミネ大宮店	048-631-0226	なんばマルイ店	06-7633-7932
川越アトレマルヒロ店	049-227-5065	天王寺ミオ店	06-6770-1172
丸井柏VAT店	04-7163-8871	【中国エリア】	
アトレ松戸店	047-364-7185	岡山一番街店	086-232-1060
シャポー市川店	047-320-9280	広島アッセ店	082-568-9077
東武百貨店船橋店	047-425-0700		

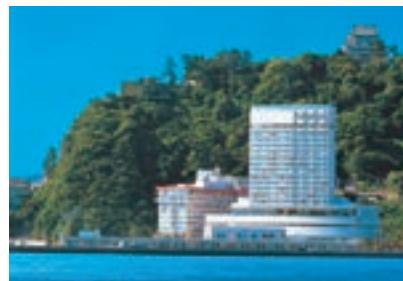
東京ドームホテルズ 東京ドームホテル(東京都文京区) 03-5805-2111
 東京ドームホテル 札幌(北海道札幌市) 011-261-0111
 熱海後楽園ホテル(静岡県熱海市) 0557-81-0041

ゴルフ TERREY HILLS GOLF AND COUNTRY CLUB(SYDNEY, AUSTRALIA) +61-2-9450-0155

競輪場 松戸競輪場(千葉県松戸市) 047-362-2181



東京ドームホテル 札幌



熱海後楽園ホテル



ラクーア

ご優待の内容	ご所有株式数					
	1,000株以上	3,000株以上	4,000株以上	10,000株以上	30,000株以上	60,000株以上
① 野球株主証	—	—	巨人戦立ち見・日本ハム戦外野席1枚	巨人戦立ち見・日本ハム戦外野席1枚	巨人戦指定席C・日本ハム戦指定席1枚	巨人戦指定席A・B1枚または指定席C2枚・日本ハム戦指定席1枚
対象	平成25年(2013年)に東京ドームで開催されるプロ野球公式戦(読売ジャイアンツおよび北海道日本ハムファイターズの主催試合)全試合 *イースタン・リーグ、クライマックスシリーズ、日本シリーズ等は対象外 *優待席満席の場合、立ち見					
② 東京ドームシティ アトラクションズ アトラクション(乗り物)券	—	5回	5回	10回	20回	20回
有効期限	平成26年(2014年)3月31日まで					
③ スパ ラクーア入館券	—	2枚	2枚	4枚	10枚	10枚
有効期限	平成26年(2014年)3月31日まで					
④ 東京ドーム500円優待券	6枚	6枚	6枚	6枚	20枚	20枚
有効期限	平成26年(2014年)3月31日まで					
⑤ スパ ラクーア割引券	10枚	10枚	10枚	10枚	20枚	20枚
有効期限	平成26年(2014年)3月31日まで					
⑥ 東京ドームホテルズ 宿泊割引券	10枚	10枚	10枚	10枚	20枚	20枚
有効期限	平成26年(2014年)3月31日まで					
⑦ 東京ドームホテルズ 飲食割引券	10枚	10枚	10枚	10枚	20枚	20枚
有効期限	平成26年(2014年)3月31日まで					
⑧ 松戸競輪場株主証(一般入場料1名様分無料)	1枚	1枚	1枚	1枚	1枚	1枚
有効期間	平成25年(2013年)4月1日から平成26年(2014年)3月31日まで					

ラクーア開業10周年 情報

スパ、ショップ&レストラン、アトラクションで構成された融合商業施設、東京ドームシティ ラクーア（東京都文京区春日1-1-1）は、2013年5月1日（水）に開業10周年を迎えます。これを記念して、4月26日（金）～5月6日（月・休）の期間、「10周年感謝！！ラクーアまつり」と題しイベントを開催します。10周年にちなみ、10ヶ所の行き先から選べる海外旅行など豪華賞品が10,000名様に当たる大抽選会のほか、お客様にお楽しみいただける企画を実施します。

また、ショップ&レストランでは3月のリニューアルに続き、新規7店舗・改装7店舗の計14店舗がオープンします。

10周年感謝！！ラクーアまつり

期 間：2013年4月26日（金）～5月6日（月・休）〔11日間〕

※一部イベントは開催日が異なります。

場 所：東京ドームシティ ラクーア

【10,000名様に当たる!! 大抽選会】

スパ、ショップ&レストラン、アトラクションいずれかの施設を利用のお客様を対象に、合計10,000名様に豪華賞品が当たる大抽選会を実施します。

期 間：2013年4月26日（金）～5月6日（月・休）

対 象：スパ ラクーア及びラクーア ショップ&レストランをご利用の方（5,000円以上・合算可）、

東京ドームシティ アトラクションズ（ワンデーパスポートをご購入の方）

※一部、対象外の店舗があります。

※東京ドームシティ アトラクションズでは、ワンデーパスポート1枚ご購入につき抽選券1枚をお渡しします。

抽選会場：ラクーア1F 特設会場（成城石井前）

賞 品：●特賞“10”の行き先から選べる!! 海外旅行〔10組20名様〕

●1等 東京ドームホテル エクセレンシスイート ペアご宿泊券〔15組30名様〕

●2等 スパ ラクーア ペア入館ご招待券+

トリートメント&ビューティーご利用券10,000円分〔20組40名様〕

●3等 東京ドーム巨人戦 A指定席ペアチケット〔50組100名様〕

●4等 東京ドームシティ アトラクションズ ワンデーパスポート ペア〔100組200名様〕

ほか

【50,000名様に!! オリジナルノベルティプレゼント】

スパ ラクーアご入館またはショップ&レストランで1,000円以上ご利用のお客様、先着合計50,000名様に「ラクーアオリジナル手ぬぐい」をプレゼントします。

期 間：2013年4月26日（金）～

場 所：スパ ラクーア（6F フロント）、ショップ&レストラン各店

※一部、対象外の店舗があります。

※1会計につき1枚をプレゼント。

※スパ、ショップ&レストラン各店で合計50,000枚配布、なくなり次第終了します。



ラクーアオリジナル手ぬぐい

ショップ&レストラン リニューアル第2弾！14店舗が新規&改装オープン

ショップ&レストランでは、3月のリニューアル第1弾に続き、2013年4月18日（木）から5月下旬までに、新規7店舗・改装7店舗の計14店舗がオープンします。

【新規オープン】

●4月18日オープン

・Foot Label（フットレーベル）〈3F〉業 態：フットケア&リラクゼーション

●4月26日オープン

・つけめんTETSU 〈1F〉業 態：つけめん店

・PARK STREET CAFE（パーク ストリート カフェ）〈2F〉業 態：カフェ

・passage mignon（パサーージュ ミニオン）〈2F〉業 態：シューズ・バッグ・アクセサリ

・NAUGHTIAM（ノーティアム）〈4F〉業 態：バッグ・アクセサリ

●4月30日オープン

・SELF&SHELF LOFT（セルフ アンド シェルフ ロフト）〈3F〉業 態：生活雑貨・文具

●5月10日オープン

・niko and…（ニコ アンド）〈2F〉業 態：レディース&メンズファッション・インテリア雑貨・生活雑貨

【改装オープン】

●4月26日オープン

GODIVA〔チョコレート〕／紅虎餃子房〔中国家庭料理〕／AIGLE〔アウトドア〕／Karako〔オリエンタル雑貨〕／

STARBUCKS COFFEE〔スペシャルティコーヒーストア〕／サーティワン アイスクリーム〔アイスクリーム〕

●5月25日オープン

ケンタッキーフライドチキン〔ファストフード〕

スパラクーア リニューアル(リラクゼーションエリア・館内着)

リクライナーやテレビモニターのリニューアル、各席へのコンセント(電源ポート)設置など新規コンテンツの導入や、カウチソファエリアを新設することで、ラグジュアリーかつ、より洗練されたリラックス空間を提供します。また、館内着も色鮮やかなデザインと機能性を兼ね備えてリニューアルし、女性用にはリゾート感を盛り上げるワンピースタイプも登場します。



リラックスラウンジ(イメージ)



カウチソファ席(イメージ)

夜だけ!おまつりナイトフィーバー

スパラクーアでの当日のご利用額5,000円毎に、素敵なプレゼントがもれなく当たる抽選会に参加できます。
※チェックアウト時、レシート合算不可

- 期 間**：2013年4月26日(金)～5月6日(月・休) 21:00～翌9:00
- 賞 品**：●至福の贅沢気分を味わえる!「スパラクーア 1Dayドリームチケット」[1名様]
 ●トリートメント&ビューティーご利用券5,000円分 [10名様]
 ●スパラクーア各種ご招待券 [100名様]
 ●ラクーア内店舗(Cocoonist、SKINFOOD、LUSH他)の人気商品 [100名様]
 ほか

※詳細は東京ドームシティ公式サイト (<http://www.tokyo-dome.co.jp>)をご確認ください。

- 証 券 コ ー ド** 9681
- 事 業 年 度** 2月1日から翌年1月31日まで
- 定 時 株 主 総 会** 4月
- 基 準 日** 定時株主総会・期末配当・株主ご優待 1月31日
 中間配当 7月31日
 その他必要あるときは、予め公告して臨時に基準日を定めます。
- 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関** 東京都千代田区丸の内1丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社
- (郵便物送付先)** 〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
- (電話照会先)** 0120-782-031 (フリーダイヤル)
- (ホームページアドレス)** <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で
 行っております。
- 公 告 の 方 法** 電子公告により行います。
 ただし、事故その他やむをえない事由によって電子公告によること
 ができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

住所変更、単元未満株式の買取・買増のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
 なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

〈特別口座で株式を保有されている株主様へ〉

株券電子化制度の開始により、当社の単元株式数である1,000株に満たない株式(単元未満株式)をお持ちの株主様を中心に、「特別口座」が開設されています。**特別口座でお持ちの株式は、証券取引所で売買することができません。**対象の株主様には、以下のお手続きをお勧めしています。

■ 単元未満株式の買取請求制度～単元未満株式をお持ちの場合～

単元未満株式をお持ちの株主様は、単元未満株式の買取請求制度をご利用いただけます。たとえば、400株をお持ちの株主様は400株の買取を、1,600株をお持ちの株主様は600株の買取を手数料無料で当社に対して請求することができます。

お手続き方法は三井住友信託銀行までお問い合わせください。

※買取の価格は、買取請求書類が三井住友信託銀行に到着した日における東京証券取引所の終値(その日に売買がないときは、その後最初になされた売買取引の成立価格)に、買取請求株式数を乗じた金額となります。

■ 証券会社の口座への振替

特別口座でお持ちの株式を、ご自身の証券口座に振替えていただくことができます。証券口座に振替えた単元株式は、証券取引所で売買することができます。

お手続き方法は三井住友信託銀行までお問い合わせください。

※証券口座をお持ちでない株主様は、新たに証券口座を開設していただく必要があります。
お手続きは直接証券会社へお問い合わせください。

Q 特別口座が開設されたかどうかわかりません。

A 三井住友信託銀行までお問い合わせください。特別口座の開設状況や必要なお手続きを
通話無料でご案内します。

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 0120-782-031(フリーダイヤル)

※電話照会先受付時間：土・日・祝祭日を除く9:00～17:00



株式会社 東京ドーム

〒112-8575 東京都文京区後楽1丁目3番61号

TEL 03(3811)2111(代表)

東京ドーム 企業情報サイト <http://www.tokyo-dome.jp>